



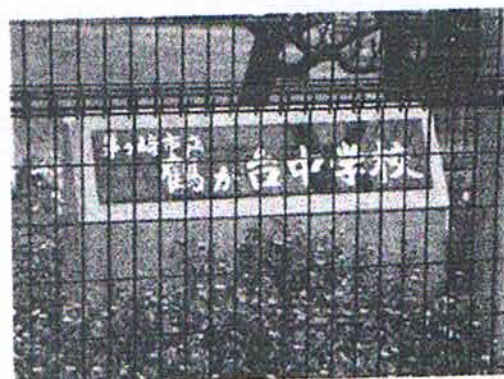
台中が本格的に動き出しました。 本年の本校の目標です。

みなさんお子様は、新しい学校、新しい学年になれましたか？ 過日、学校では授業参観、学年懇談会を行いました。運動部は春季大会をスタートさせています。いよいよ、学校生活が本格化してまいります。これからが中学校です。今後とも、ご支援をよろしくお願いいたします。

先日、4月21日（金）に行われた学校説明会でお話した本年度の学校目標等についてお知らせします。

本校の学校目標は昨年同様、

- 1 自ら学び、自ら考え、的確に表現できる人になる
- 2 豊かな人間性を持った人になる
- 3 心も体も健やかな人になる



この目標をもとに、私たち職員が一丸となって、生徒に

- ① さまざまな学校生活の中に「感動」体験を仕掛ける。
- ② 「感動」体験をもとに次のステージへ「勇気」を出せるように声掛ける。
- ③ 「勇気」を出して協力し合えた仲間、家族、地域の方を認め、「感謝」するようしむける。
- ④ 日々の生活や未来にむけて「希望」をもって進めるように支える。

「感動・勇気・感謝・希望」 この四つの言葉をそれぞれ融合させ、学校が発展し

ていくよう努めてまいります。本年度、創立50周年を迎える本校です。秋には記念式典を行い、それまでの歴史を振り返り、新しい未来に向けて発展、進化を遂げられるよう努めていきたいと考えています。

「穀雨の頃」に思うこと。



部活動懇談会でこんな話をしました。

季節は「穀雨」に入りました。古来、日本では二十四節気と言って12か月のさらに倍の24の季節を設けて、日本人は移り行く季節を楽しんでいたそうですが、この「穀雨」は、穀物を育てるために春の終わりに天のおぼしめしとして降る雨を意味していると聞いています。

私はこの「穀雨」がどうしても好きになれません。外部活の顧問は、冬の苦しいオフシーズンを乗り越え、来るべき春の大会へ大きな期待を膨らませます。その期待に肩透かしをかけるのが、この時期の雨なのです。雨で大会が延期すると、その後の調整が難しく、本来勝てる試合を落としてしまうケースもありました。

自分の中学生の頃を振り返っても、気合を入れて準備した試合が流れると、あせる自分の気持ちのコントロールができません、ふてくされてしまったことを思い出します。

しかし、大人になって「穀雨」が、自分の成長の為に降る雨だということを知りました。自分の思い通りにならないことが世の中にはたくさんあっても、その中で人は自分の心をコントロールしながら生きていくのだと、知りました。部活動には授業では学べないたくさんことがあります。活動中にプライドをすたすたにされて絶望の淵に立つこともあれば、自分は「神」ではないかと勘違いするほど有頂天になることもあります。そんな部活動ですが、自分の思い通りにならないことこそが、自分にとって一番大きな学びであり、大きなチャンスであることを信じて打ち込んでもらいたいと思います。

フレイフレイ台中!剣道男子地区優勝

春季大会の結果が続々と入っています。

4・15(土)

- 【卓球】地区大会 男子団体1回戦 対萩園 0-3 敗
女子団体1回戦 対第一 3-1 勝 2回戦 対浜須賀 0-3 敗(ベスト8)
- 【サッカー】湘南ブロックサッカー大会 0-5 対高倉 敗
- 【ソフトボール】地区大会1回戦 対萩園 11-12敗 敗者復活戦対松林 5-5タイブレーク敗
- 【男子バスケットボール】地区大会 対浜須賀 45-53 敗
- 【女子バレーボール】茅ヶ崎地区大会 対第一 0-2 敗
- 【男子ソフトテニス】地区大会 対中島2-1勝 対赤羽根2-1勝 対北陽1-2敗
決勝トーナメント対萩園1-2敗 5、6位決定戦対鶴嶺1-2敗退
7、8位決定戦 対松浪0-2敗 (8位)

4.16(日)

- 【女子ソフトテニス】地区大会 個人戦 ベスト16 佐野、土浦組
団体戦 対第一 0-3敗 対松林1-2敗
- 【剣道】地区予選 男子団体優勝、女子団体第3位 湘南大会進出
男子個人戦 準優勝 藤井雅人 第3位 眞木優斗 第4位 野田 融

4.21(土)

- 【野球】湘南オープン大会 2-0 対玉縄中 勝
- ¥¥¥¥【女子バスケットボール】地区大会 対赤羽根中 37-65 敗